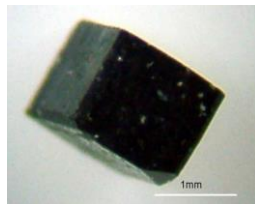


地質サイトカード

カードNo.		A-③-7		通しNo.		30		作成日		2025/4/30		
サイト名		みほのせきこうらはな 美保関古浦ヶ鼻の鉱物										
基本情報	エリア	島根半島 探検サイト										
	区分	☒ 地質・地形 ☐ 生態 ☐ 文化										
	利用価値	☒ 科学 ☒ 教育 ☐ 観光・ツアー										
	所在地	松江市美保関町穂積										
	アクセス	松江だんだん道路川津ICから約13km、約20分。稲積港の防波堤の北に遠望できる。										
	周辺施設	☐ トイレ ☐ 売店 ☐ 飲食店 ☐ 駐車場(台) ☐ ウォーキングコース ☐ サイクリングコース ☐ 観光施設()										
	看板整備											
	留意点											
位置情報												e-2
保護・保全	法規制・関連団体等	大山隠岐国立公園										
	保全メモ											
サイトの解説	みどころ	パンペリー石、ぶどう石、バビントン石などの珍しい熱水鉱物が観察できる。										
	地質・地形	島根半島には新第三紀中新世に貫入した火成岩(ドレライト～はんれい岩)が広く分布している。ドレライトはかんらん石、輝石、斜長石から構成されるが、より粗粒のはんれい岩の部分には空隙中に熱水作用で生成した珍しい鉱物が形成されている。松江市美保関町の古浦ヶ鼻では、日本で最も鉄に富むパンペリー石、純度の高いぶどう石結晶の集合体、良質の結晶を示すバビントン石がみられ、これらはいずれも世界的にも貴重な鉱物試料で、しかも、一ヶ所にこれらが集中しているところは他にない。古浦ヶ鼻のパンペリー石(Ca₈(Mg、Fe²⁺、Fe³⁺)₄(Al、Fe³⁺)₈Si₁₂O_{56-n}(OH)_n)は、日本で最も鉄に富むことが特徴で、そのために暗濃緑色をしている。個々の結晶を肉眼で見分けることはできないが、針状結晶が集まってカリフラワー状の集合体を形成している。鉄に富むパンペリー石とともに、無色から淡緑色のぶどう石Ca₂Al(Si₃Al)O₁₀(OH)₂が産出する。ぶどう石は板状の結晶だが、細かい板状結晶が集合して粒状の集合体を形成している。ぶどう石は通常無色透明だが、淡緑色をしているぶどう石Ca₂(Al、Fe³⁺)(Si₃Al)O₁₀(OH)₂は3価の鉄を含んでいる。バビントン石(Ca₂(Fe³⁺、Mn)Fe³⁺Si₅O₁₄(OH))は黒色で、一辺が数mmの菱面体の結晶として産出する。非常に美しい結晶で、バビントン石としては日本では一、二を争う良い結晶といわれている。										
	歴史・文化 生物・生態 等											
写真・図等		 古浦ヶ鼻全景(松浦康隆氏提供)					 バビントン石の結晶					
参考文献		島根地質百選編集委員会編 島根の大地見どころガイド 島根地質百選, 今井出版										

位置情報

e-2